

緊急告知!

7月2日(土)~4日(月)

介護の魅力と価値を高める夏の祭典開催決定!!

フェスティバル

第1回

全国介護福祉総合 フェスティバル in 大阪

「みんなで考えよう 地域の介護福祉の現状と未来」

みどころ①

魅力的なシンポジウム等が目白押し!

開催期間中は、「介護福祉経営士」や介護福祉分野のフロンティアが大阪に多数集結。魅力的なシンポジウム、トークショー、セミナーを連日繰り広げます!

- 初日テーマ「介護と地域づくり」
- 2日目テーマ「介護と教育」
- 3日目テーマ「介護現場の課題と経営」

みどころ②

最先端技術が展示エリアに集結!

会場には展示エリアを設置。介護ロボット、福祉用具、ICT機器、介護食をはじめ介護福祉を支える最先端の技術の数々を見て、触れて、学べます。(展示エリアは7月3日(日)、4日(月)に開設します)



みどころ③

今、話題のプログラムが大阪に!

介護福祉の現場で話題の交流型イベントが、関西地区で初開催! 学びと気づきをたくさんの仲間と共有できるチャンスです!

- 7月3日(日)
「未来をつくるkaigoカフェ in 大阪」
(ファシリテーター:高瀬比左子さん)
- 7月4日(月)
「在宅医療カレッジ 大阪校」
(ファシリテーター:佐々木淳さん)

みどころ④

楽しめるイベントも続々!

お笑いの本場・大阪ならではの「お笑い介護ステージ」、介護をテーマにした映画を紹介する「シアタータイム」など、みんなで介護を楽しみながら学べるイベントも盛りだくさん。ぜひご家族、お友だちを誘って、お越しください!



大会テーマ

「みんなで考えよう 地域の介護福祉の現状と未来」

団塊世代が75歳以上となる2025年まで残り9年、介護は緊急課題となっています。

しかし、急増する高齢者の介護問題を介護保険制度だけですべて解決することは財政的にも非常に厳しいと言わざるを得ません。

そのため、今後は介護福祉関係者のみならず、他産業との連携による新しいサービス・製品の共創や、それぞれの地域性に合った対策を講じていく必要があります。

加えて、将来的にはさらに少子高齢化が進展するため、増加する介護需要を抑えるための健康づくり等の方策が不可欠です。したがって、子ども・若年世代が介護福祉にふれて、認識を深める機会を増やすことが重要だと考えます。

そこで当イベントは、「介護福祉経営士」による問題提起・発信から、幅広い世代、立場の人々が地域の介護福祉のあり方について考え、未来への夢をふくらませる場とします。



■日時と会場:

平成28年 7月 2日(土) シティプラザ大阪(大阪市中心部)

3日(日) 大阪産業創造館(大阪市中心部)

4日(月) 大阪産業創造館(大阪市中心部)

■大会テーマ:「みんなで考えよう 地域の介護福祉の現状と未来」

■主 催:一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

■後 援:厚生労働省、大阪府、介護福祉関係機関・団体ほか(申請中)

■お問い合わせ:日本介護福祉経営人材教育協会 本部事務局 ☎03-3256-0571
本会 関西支部事務局 ☎06-7660-1761(日本医療企画 関西支社内)